



21世紀の歌をうたおう。

混声合唱団 **BlumenKranz**
ブルーメンクランツ

団員募集&演奏会案内



混声合唱団ブルーメンクランツのご紹介

混声合唱団ブルーメンクランツ（通称BK）は、2003年3月に創団された社会人合唱団です。まだ活動の歴史は浅いものの、新進気鋭の合唱指揮者小林昭裕のもと、20代～30代のメンバー39名（休団者含む）が集い、活発な活動を行っています。

その活動の特色は、「同時代性」。指導陣・団員・共演者もみな同世代であるばかりでなく、若手の作曲家への委嘱を積極的に行っています。

2004年6月には、第1回定期演奏会としてトッパンホールにて創団記念演奏会を開催し、小オーケストラ・メゾソプラノソロ（富岡明子）・フルートソロ（横山蘭子）と共にプリス「パストラル」を演奏したほか、山田香「かたつむりでんきちによる4つの詩」（委嘱初演）など多彩な曲を演奏、好評を博しました。また、2004年10月の東京スポーツ文化館ロビーコンサートを経て、次回演奏会として2005年6月に日本大学カザルスホールにて第2回定期演奏会を予定しています。

当団のセールスポイントは以下のとおり：

- ・練習が日曜日なので、平日忙しい人も参加可能。
- ・出席率より努力を尊重。
- ・とにかくアットホーム。
- ・団費5000円/月（演奏会負担込み）で、オケつきの曲も歌える。
- ・委嘱や共演を通じて、近い世代のプロの音楽家とコラボレーションできる。

当団では、年中無休で新入団員を募集しております。練習見学はいつでも歓迎ですので、ご希望の方は下記連絡先までお問合せ下さい。（なお、ホームページにはもっと多くの情報を載せておりますので、事前にご覧頂くと宜しいかと思います。）

百聞は一見にしかず！練習見学、あるいは演奏会にて皆様とお会いできるのを、団員一同心よりお待ちしております。

★次回コンサート情報★

混声合唱団ブルーメンクランツ 第2回定期演奏会

——戦後60周年～「生きる」ということ——

2005年6月25日（土） 18:00開場 18:30開演予定

於 日本大学カザルスホール（御茶ノ水）

指揮：小林昭裕 ピアノ：久住綾子

管弦楽：東京アーティストック・ソロイスト

デザンクロ（1912—73、フランス） 「レクイエム」

青木愛（1979—） 「こもりうた」（詩：川崎洋）

浅井暁子（1977—） 委嘱作品（初演）

三善晃（1933—） 「ピアノのための無窮連祷による一 生きる」

メンデルスゾーン（1809—47、ドイツ）「神よ、我を審き（Richte mich, Gott）」
カザルス（1876—1973、スペイン）「すべて道行く人よ（O vos omnes）」 ほか

指導陣

プロフィール

常任指揮者／音楽監督
小林昭裕

1974年三重県伊勢市に生まれる。慶應義塾大学経済学部卒業。東京芸術大学声楽科を卒業し、現在同大学院音楽研究科修士課程声楽専攻オペラ科に在籍。声楽を多田羅迪夫、野本立人の各氏に師事。

バリトン歌手として、芸大オペラ定期公演第50回「コシファントゥッテ」（指揮：H.M.シュナイト）にグリエルモ役で出演、存在感ある歌唱と演技で好評を博したほか、同オペラのドンアルフォンソ役、「フィガロの結婚」アルマヴィーヴァ伯爵役、ベートーベン「第九」やデュリュフレ「レクイエム」、東京シテフィル定期のメンデルスゾーン「エリア」（指揮：飯守泰次郎）などのソリストとして活躍。合唱指揮者としても、当団常任指揮者のほか中野混声合唱団、館林第九合唱団などの指導にあたっている。

ピアニスト

久住綾子

1996年、第50回全日本学生音楽コンクール東京大会高校の部第2位。第7回埼玉ピアノコンクールE部門金賞受賞。1998年、第9回埼玉ピアノコンクールF部門金賞、埼玉県知事賞受賞。第22回PTNAピアノ・コンペティションソロ特級部門銀賞受賞。2001年、東京芸術大学モーニング・コンサートにて芸大オーケストラと共演、ショパンのピアノ協奏曲を演奏する。2002年5月より同大学院声楽科のティーチングアシスタントを務める。ピアノを荻野千里、平井文二郎、角野裕、伊藤恵の各氏に師事。東京芸術大学付属音楽高等学校を経て同大学音楽学部器楽科を卒業、現在同大学院ピアノ科修士課程在学中。

詳細情報／お問合せは…

〈ブルーメンクランツ公式WebサイトURL〉 <http://f14.aaa.livedoor.jp/~blumenk/index.html>

〈練習見学・演奏会などの各種お問合せ先〉 e-mail: pjok-owner@yahoogroups.jp

Tel: 090-1541-1549（団長 佐藤雅代）

お問合せ・練習見学のお申し込みはお気軽にどうぞ！